

(書式 1 - 6)

株式交換により完全親会社となる会社の株主総会議事録

臨時株主総会議事録

平成〇〇年〇〇月〇〇日午前〇時、〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇号当社本店会議室において、臨時株主総会を開催した。

株主総数 〇〇名

総株主の議決権数 〇〇〇〇個

出席株主数 〇〇名

この有する議決権数 〇〇〇〇個

定刻、代表取締役社長〇〇〇〇氏が議長席に着き、上記出席株主数及びその議決権数の報告をなし、出席株主数及びその議決権の数が議案を審議できる要件を満たしており本総会が適法に成立した旨を述べて議事に入った。

議案 当社と△△△△株式会社との株式交換契約書承認の件

議長は、株式交換を必要とする理由、株式交換契約書の内容等について、別紙参考書類記載のとおり説明を行った後、出席株主よりそれぞれ質疑応答があり、議長が本議案の承認を総会に求めたところ、全員異議なく本議案は原案どおり承認可決された。

議長は、以上で本総会のすべての議事が終了した旨を述べ、午前〇〇時〇〇分閉会を告げた。

以上の決議を明確にするため、この議事録を作り、議長、出席取締役及び監査役が、これに記名捺印する。

平成〇〇年〇〇月〇〇日

〇〇〇〇株式会社臨時株主総会

議長 代表取締役社長 〇〇〇〇 印

専務取締役 〇〇〇〇 印

常務取締役 〇〇〇〇 印

取締役 〇〇〇〇 印

監査役 A 〇〇〇〇 C 印 u o



(別紙)

(略)



## 解説

株主総会を招集するには、原則として招集通知を発しなければならない。

